

令和3年度 在宅療養推進事業実績（概要）

○実施 △一部実施 ×中止

8項目	事業	実施有無	活動概要
ア) 地域の医療・介護の資源の把握	・医療社会資源調査 ・在宅療養あんしんハンドブック作成 ・医療社会資源情報検索システムの更新	-	無し (3年毎実施のため、次回の調査実施は令和4年度)
イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	東京都北区在宅療養推進会議および検討部会	○	【親会】第1回 1/6 (書面開催) 【部会】情報伝達部会: 4/26、5/13、5/27 (WEB開催) 生活支援体制部会: 7/7 (WEB開催)
ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進	協力支援病床確保事業	○	利用件数: 11件 (R4.2月末時点) 利用後の状況: 転院3件、退院8件
エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援	多職種ネットワーク構築事業 (ICTを活用した情報共有の支援/北区医師会への補助)	△	啓発事業(セミナー、講演会)等は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施せず。
オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援	在宅療養相談窓口事業運営委託 高齢者あんしんセンターサポート医事業	○	【相談窓口】 利用件数 53件 (R3.12月末時点) ※詳細別紙 R2年度より、委託先をあすか山訪問看護ステーションに変更。 【サポート医】 訪問相談件数 12件
カ) 医療・介護関係者の研修	多職種連携研修/顔の見える連携会議 (北区在宅ケアネットへの補助)	△	新型コロナウイルスをテーマに、WEBによる多職種連携研修会を3回実施。 ※詳細別紙
キ) 地域住民への普及啓発	区民啓発講演会	×	中止
	出張出前講座	×	中止
その他	摂食えん下機能評価医・リハビリチーム養成フォローアップ研修	△	10/31、11/26 講義 (WEB開催) 1/25 事例検討会 (WEB開催) ※詳細別紙 ※実習は延期
	区民(介護者)向け摂食えん下講座	×	中止
	病院救急車を活用した搬送事業への補助 (北区医師会への補助)	○	搬送件数 55件 (R4.2月時点)
	在宅療養相談支援研修	×	R2年度の新規事業。 区内訪問看護師が対象に在宅療養支援に関するWEB研修を実施。R3年度は未実施

別紙) 事業実績詳細

■在宅療養相談窓口事業【オ】

病院や地域医療機関、ケアマネジャー等からの退院支援を中心とする専門相談に応じ、適切に在宅療養が行えるよう、関係機関と調整を行う「専門職のための相談窓口」を設置し、在宅療養生活の継続を支援する。令和2年度より、相談内容の対象を高齢者だけでなく、障害児・者に広げるため、委託先を変更した。

【委託先】 あすか山訪問看護ステーション (R2 年度より)

【R3 年度実績 (12 月末時点)】 53 件

相談者	区内	区外	合計	相談内容	件数
病院	7	4	11	退院調整 (マッチング)	2
診療所	1	0	1	退院相談	1
高齢者あんしんセンター	15	0	15	在宅医	15
訪問看護ステーション	1	0	1	訪問看護ステーション	11
ケアマネ	13	2	15	他科診療の往診医	1
区民	0	0	0	制度等について	6
その他	6	4	10	その他	17
合計	43	10	53	合計	53

■高齢者あんしんセンターサポート医事業【オ】

訪問相談件数 12 件 (3 月 10 日現在)

年齢

40 代	50 代	60 代	70 代	80 ~ 84 歳	85 ~ 89 歳	90 歳 以上	合計
0	0	2	3	4	2	1	12

要介護度の状況

	要支援		要介護					無	不明	申請中 ・区変
	1	2	1	2	3	4	5			
R3 年度	0	0	0	0	1	0	0	12	0	0

相談内容 (複数回答)

	在宅療養 支援	退院支援	受診困難				
			認知症の 疑い	虐待の疑い	セルフネグレ クト	介護困難	その他
R3 年度	0	0	9	2	3	1	1

■多職連携研修・顔の見える連携会議【カ】

【補助先】北区在宅ケアネット

WEBによる研修会を3回開催。顔の見える連携会議は実施せず。

	開催日時	内容	参加者
第1回	6月3日(木) 6月4日(金) 6月10日(木)	① 新型コロナウイルスに関する情報のアップデート等 講師：平原佐斗司氏(梶原診療所／北区在宅ケアネット世話人) ② 事例検討(グループワーク)	139名
第2回	10月17日(水)	① 北区における災害医療体制(基本講義) 講師：青木薫氏(青木内科クリニック 院長) ② 平時の防災の備え、災害種別の対策 講師：北区危機管理室防災・危機管理課職員 ③ BCPとは？※②と③の講義の後グループワーク	68名
第3回	1月31日(月)～ 2月20日(日)	【事前動画配信】 第6波の現状と対応～オミクロン株～ (内容) ①第5波の総括 ②知識のUP DATE(松加の株、制度の変更、治療薬など) ③第6波の全国の状況(全国の感染状況) ④第6波に向けた北区の自宅療養者支援システム 講師：平原佐斗司氏(梶原診療所／北区在宅ケアネット世話人)	65名
	2月20日(日)	①北区の自宅療養者支援システムの説明・北区の現状 ②グループワーク 講師：北区医師会 堺 弘治先生、北区役所職員	

■摂食嚥下機能支援推進事業報告

【委託先】北歯科医師会

WEBによる研修会を3回開催。VE実習は未定。

	開催日時	内容	参加者
1日目	10月31日(日)	講演Ⅰ 演題：「高齢者の口腔機能の低下への対応について」講師：渡邊裕先生 北海道大学大学院歯学研究院 口腔健康科学分野 高齢者歯科学教室 准教授 講演Ⅱ 演題：(仮題)地域の多職種で取り組む摂食嚥下障害について 講師：松本朋弘先生 練馬光が丘病院総合救急診療科 総合診療	59名
2日目	11月26日(金)	演題：「人生最終段階の食支援 お食い締め」 講師：牧野日和先生 愛知学院大学心身科学部健康科学科言語聴覚科学領域 准教授	63名
3日目	1月25日(火)	演題：「一生自分の口から食べるを支える」 事例検討 講師：菊谷武先生 日本歯科大学大学院生命歯学研究科 教授 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長	36名